



令和元年度 文化遺産を活かしたまちづくり研究会

芹橋二丁目自治会の合併とともに「芹橋二丁目まちづくり憲章」が、まちの目指す目標として掲げられました。「まちづくり憲章」の中でも、歴史的なまちの佇まいを活かしながら、安心して暮らせるまちをどうつくっていくかが大きなテーマとなっています。

今年度は、平成29年度に検討した「防災対策マップ」をもとに、避難ルートの確保と防災拠点・防災広場の整備をより具体的に検討するため、下記の通り3回の研究会を行います。

| 回 | 日時・会場 | 講師・指導 コーディネータ | テーマ・内容 |
|-----|--|---|--|
| 第1回 | 7月6日(土) 13:00~15:00 善利組足軽屋敷 辻番所・旧磯島邸 (芹橋二丁目5-19) | 大窪 健之 さん 立命館大学 歴史都市 防災研究所 所長 奥野 修 さん 住みよいまち&絆 研究所 代表 | 芹橋の防災拠点を考えよう 平成29年度に検討した「防災対策マップ」の振り返りと、防災広場の事例などを学びます。 後半は、参加者の皆さんで、防災広場に必要な機能、設備、活用アイデアなどを話し合います。 |
| 第2回 | 9月7日(土) 13:00~15:00 善利組足軽屋敷 辻番所・旧磯島邸 (芹橋二丁目5-19) | 大窪 健之 さん 立命館大学 歴史都市 防災研究所 所長 奥野 修 さん 住みよいまち&絆 研究所 代表 | 防災広場づくり 検討ワークショップ 第1回で話し合われた防災広場のアイデアを、活用をイメージしながら、具体的に図面上に落とし込み、アイデアを形に近づけます。 |
| 第3回 | 11月24日(日) 13:00~15:00 善利組足軽屋敷 辻番所・旧磯島邸 (芹橋二丁目5-19) | 報告: 奥野 修 さん コメンテータ: 大窪 健之 さん 全3回総合コーディネータ: 笠原 啓史 彦根景観フォーラム理事 | 防災広場の整備案 報告・意見交換会 参加者から出た防災広場のアイデアをもとに作成された「防災広場の整備案」を報告し、意見交換を行います。 |

主催：彦根歴史的風致活用実行委員会(彦根辻番所の会、NPO法人彦根景観フォーラム)
共催：国立大学法人 滋賀大学 社会連携センター
後援：滋賀県立大学 地域共生センター、彦根市、彦根商工会議所、(公社)彦根観光協会

 この事業は、文化庁の令和元年度 文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)を受けて実施します。

